

立山杯 第十五回北信越空手道選手権大会

開催の御挨拶

謹啓 時下賢台には益々御清栄の段 大慶至極に存じ上げ萬壽
平素より正道会館正天會の主眼である 武道空手道の普及
発展に御理解と御協力を賜り 篤く御禮申し上げます

さて此の度も 御陰梯を持ちまして標記の大会を開催する
運びと相為りました

空手道は単に術を以って人を傷付けける事が目的の道具では
有りません 正道会館の名称の由来である 八正道の教え

「正 道」(セイドウ)己が信じた正しき道を誇りを持って
邁進する

「静 動」(セイドウ)世の対となる物 表と裏 善と悪等と
見極める

「Say Do」(セイドウ)有言実行 己の意見を堂々と発言し
そして正しく行動する

これらを基に精神修養を行い 強靱な肉体を作り上げる
過程で 更なる強い精神を身に付けて行き そうして飽くなき
向上と自身に課し人格陶冶と目指して 社会に貢献や還元と
させて行く事こそが 武道空手道の真の目的なのです

今大会は 各道場に於いて一所懸命拳を握り 空手道を
通じて良い汗を流している 子供から大人までの門下生が
日頃の稽古の成果として研き上げた 氣・拳・體 を存分に
発揮し披露する場があります

また試合を通じて普段味わった事の無い緊張感を持った
勝ったからと言って驕り昂ぶらない謙虚な氣持を 負けた
からと言って拗ねたり腐ったりしない潔い氣持を そして
闘った相手を思いやり健闘を称え合う氣持を等 本当に
様々な事柄を 己の体を通じて学べる場でもあると考えて
居ります

以上の事を踏まえ 出場選手にとって貴重な体験となる
今大会が盛会となり 今後の空手道界の普及発展の一助と
なります様 微力乍ら粉骨砕身する所存ですので どうか
御賢台各位に置かれましては 今大会を無事成功に導いて
頂きます様 御指導御鞭撻の程を伏して御願ひ申し上げます
つきましては 御多忙の折 誠に申し訳御座いませませんが
当日会場に御臨席を賜ります様 宜敷く御願ひ申し上げます

謹白

今上即位廿九年

国際正道・空手連盟 正道会館

正天會 会長 中川正秀

御賢台